



ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

1963年3月23日創立 週報2444号

2013~2014年度
国際ロータリー会長
ロンD. パートン

第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

第2491回例会

2月は世界理解月間

平成26年2月26日

- 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館7階 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
- 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館9階 ☎223-5902・FAX 223-7507

会長 長柄 英男
幹事 坂木 貞剛
会報委員長 上之園正幸

本日の主要
プログラム

「私のロータリー・モメント」 会員 山下 皓三君

- (1) 四つのテスト唱和 (2) ロータリーソング (それぞれこそロータリー) (3) 会長あいさつ
- (4) 会務報告 (5) 出席報告 (6) ニコニコBOX披露

会長挨拶 長柄 英男

ロータリーの発祥の部屋：711号室

1905年2月23日木曜シカゴの主要な新聞の朝刊はセオドア・ルーズベルト大統領が日本とロシアの講話調停を報道していた。夕方になってロータリーの創設者であるポール・ハリスとシルベスター・シールはマダム・ガリの店で食事をすませた。そして2~3日前に親睦とビジネスを推進するクラブについて話し合った鋳山技師のガスターバス・ローアの事務所であるディアポン・ストリート127番地にあるユニティー・ビル7階の711号室へ歩いて行った。ガスターバス・ローアはポールとシールの共通の顧客であった。照明の暗い小さな部屋で机が一つと椅子が3~4脚、隅にコート掛けが一つ置いてあった。ローアは友人で生地も扱う仕立て屋のハイラム・ショーレーを招待しており2人でポールたちを待っていた。そして4人は机のまわりに椅子を引き寄せ座った。

上記の文章はロータリーの100周年に発行された「奉仕の一世紀」に述べられている一節である。これから志を同じくするクラブが次々に生まれ、クラブ数34,558、会員総数1,220,115人に達しています。

シカゴのロータリアンが711号室を当時のままに復元し長い間「ポール・ハリス711クラブ」のメンバーが家賃、管理費、維持を負担しロータリーの博物館として保存されてきました。1989年ユニティー・ビルが取り壊されることになり、一時、711クラブによって保管されていましたが、1994年エバンス

トンのRI本部に再現されることになりました。そしてここでロータリーの遺産は永久保存されることになりました。



最初のロータリアン左からシルベスター・シール、ポール・ハリス、ハイラム・ショーレー、カスターバス・ローア



711号室

◇前回の例会(2月19日)の報告

会員数	77 (72) 名
出席数	47 名
出席率	65.28 %

◇前々回の例会(2月5日)の訂正

出席率	(休会)
訂正出席数	
訂正出席率	

「鶴丸城御楼門建設の意義について」

鹿児島経済同友会所属鶴丸城「御楼門」復元
実行委員会副委員長 藤安 秀一君

鶴丸城御楼門の建設には以前から、各種団体が復元に
向けて活動していた。そのような中、前記一団体から経
済同友会に平成24年2月御楼門の復元建設に協力のお願
いがあり、同友会内でも審議されその必要性を感じ、当
時同友会の地域活性化委員会が指名され、私の委員会で
検討会設置、提言をつくる様に指示を受けた。鶴丸城御
楼門は、1873年(明治6年)火災で焼失した。今回、鶴丸
城御楼門を復元することは、経済・街づくり・教育・観
光等への波及効果があり意義深いものと考えられる。ま
た、4年後に控えた明治維新150年までには何とか復元
したいとの想いで今からの準備・活動が求められる。

平成24年9月に提言書をまとめた。その中で御楼門復
元の意義として提言書では、以下の7つを挙げた。①都
市の品格向上 ②回遊性の向上と歴史・文化ゾーンの充
実 ③景観まちづくりへの寄与 ④歴史的建造物復元技
術の継承 ⑤学習の場としての活用 ⑥新たな観光ス
ポットの創造 ⑦木材の地産地消の促進。

この提言書を基に第1回御楼門復元検討委員会を平成
24年10月から3月まで毎月開催。併せて、有識者を交え
てのワーキンググループを平成24年11月から毎月開催。
これらの議論を重ねながら基を作成、平成25年4月、よ
り発展的に提言書を作成。「鶴丸城御楼門復元に向けた
方向性の提言」を内外に公表した。平成30年明治維新
150周年を迎えるに、地域資源の価値を再認識(予想され
る建築費用)7.5億円(募金活動寄付のあり方)2分の1以
上を(経済界と個人)で負担する。法人3年間で4億円。
県民、県外在住者5千万円計4.5億円を目標として募金活
動を行う。御楼門復元の事業に着手することが出来れば、
県内において、共助・連携の機運が醸成されることが
期待でき、県内全域の活性化に繋がる意義深いものだ
と思います。

次週予告 3月5日(水) 18:30～ エルセルモ
賀寿の宴

小計 5,000円 累計 285,000円

市内RC例会プログラム

東RC	2月27日(木) フリートーキング	山形屋	中央RC	3月3日(月) ゲスト卓話 藤安 秀一様	山形屋
北RC	2月27日(木) クラブ定款により休会	インプラント 鹿児島	東南RC	3月4日(火) 新世代のためのロータリー会議 打ち合わせ	サンロイヤル
サザン RC	2月27日(木) ゲスト卓話 ハートマナー 丸井 ゆかり様	東急イン	城西RC	3月4日(火) ゲスト卓話 ゆす村農園(有) 東 愛理様	東急イン
鹿RC	2月28日(金) フリートーキング	山形屋	南RC	3月5日(水) 米山奨学生卓話	サンロイヤル
			西南RC	3月5日(水) フリートーキング	ゆうづき

前回の例会記録 (2月19日分)

(プログラム)

「鶴丸城御楼門建設の意義について」
会員 藤安 秀一君

(会務報告)

1. サザンウインドRC主催「車いすバスケットボール
南九州大会」観戦の案内(弁当・飲物あり)
○日 時 3月9日(日) 11:00～
○会 場 鹿児島アリーナ
※入場無料
2. 女性会員活性化委員会主催の講演会のご案内
○日 時 4月5日(土) 14:00～15:00
○会 場 ホテル中山荘(都城)
○内 容 「アナウンサーとして学んだこと」
UMKフリーアナウンサー 貴島あゆ美様
3. 第36回ライラのご案内
○日 時 4月6日(日) 10:00～17:20
○場 所 ホテル ウェルビューかごしま
○テーマ 「社会人としてのマナー, 救急救命講習」
○対 象 14才～30才の若者・ロータリアン
○研修生は無料
○締め切り 3月10日(月)
4. 西ローターアクトクラブより「一日鹿児島観光バス
ツアー」参加のお願い
○日 時 3月23日(日) 10:00～17:00
○内 容 新入会員増強イベント
○費 用 1人 2,000円



有馬 戦 男 君

2週間欠席しました。マレーシアに行ってきました。
7時間行くと35度でした。帰ってきたら6度でした。
大変でした。

岩 男 秀 彦 君

古木さんがJR九州の要職につかれました。おれんじ
鉄道をみごとに立ち直らせた実績が評価されてのことで
会員のひとりとして、今後の活躍を期待しています。

古 木 圭 介 君

2月よりJR九州の旅行事業本部担当部長に非常勤で
就任しました。主に海外誘客と旅行企画の立案などのア
ドバイザーです。必要に応じて出勤しています。これか
ら皆様のご支援をよろしくお願いいたします。